



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月7日

上場会社名 永大化工株式会社
 コード番号 7877 URL <https://www.eidaikako.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浦 義則
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 田中 敏幸
 四半期報告書提出予定日 2020年8月11日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 06-6791-3355

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	1,671	29.1	21	85.5	25	81.2	8	90.5
2020年3月期第1四半期	2,358	21.1	150	33.6	135	12.9	89	17.9

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 18百万円 (78.0%) 2020年3月期第1四半期 83百万円 (78.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	6.01	
2020年3月期第1四半期	62.70	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	9,289	6,793	73.1
2020年3月期	9,442	6,881	72.9

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 6,793百万円 2020年3月期 6,881百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		65.00	65.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		0.00		65.00	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2021年3月期の配当(予想)につきましては、連結業績予想の合理的な算定が困難な状況を鑑み、現時点では2020年3月期と同額に据え置きとさせていただきます。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を合理的に算定することが困難なことから、現時点では未定としています。連結業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに開示いたします。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	1,460,000 株	2020年3月期	1,460,000 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	50,204 株	2020年3月期	41,104 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	1,417,020 株	2020年3月期1Q	1,422,613 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により緊急事態宣言が国内全都道府県に拡大されるなど、多くの企業が事業活動の制限を強いられ国内外の需要は悪化しております。依然として収束の見通しが立たない中、感染拡大の防止策を講じながらの社会経済活動は引き続き厳しい状況が予想されます。

このような経済環境のもと、当社グループの業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により需要が大きく落ち込んだため、自動車用フロアマット、電子部品関連、工業部品関連等は前年同期で大幅な減収となりました。その結果、売上高16億71百万円（前年同期比29.1%減）、営業利益21百万円（前年同期比85.5%減）、経常利益25百万円（前年同期比81.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益8百万円（前年同期比90.5%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 自動車用品関連

自動車用品関連につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により国内自動車販売台数は普通車および軽自動車ともに著しく需要が低迷したこと、自動車メーカーが操業停止等による生産調整を実施した影響などから、自動車用フロアマットは大幅な減収となりました。その結果、売上高10億20百万円（前年同期比36.0%減）、営業利益180千円（前年同期比99.8%減）となりました。

② 産業資材関連

産業資材関連につきましては、電子部品関連および工業部品関連は、新型コロナウイルス感染症の影響により大きく受注が減少いたしました。一方、冷蔵庫およびエアコン等の白物家電用部材については、生活面の需要効果を受け好調でありました。また、公共事業向け部材およびエクステリア向けデッキ材については、一定の受注を維持いたしました。その結果、売上高6億50百万円（前年同期比14.9%減）営業利益21百万円（前年同期比58.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当社グループは、適切な流動性の維持、事業活動のための資金確保、および健全なバランスシートの維持を財務方針としております。

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、92億89百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億53百万円の減少となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比較して1億17百万円の減少となりました。その主な要因は、現金及び預金の減少27百万円、受取手形及び売掛金の減少93百万円、たな卸資産の増加12百万円によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して36百万円の減少となりました。その主な要因は、有形固定資産の減少44百万円、投資その他の資産の増加14百万円によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、24億95百万円となり、前連結会計年度末と比較して66百万円の減少となりました。

流動負債は、前連結会計年度末と比較して27百万円の増加となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の減少11百万円、電子記録債務の減少20百万円、短期借入金の増加130百万円、賞与引当金の減少47百万円によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比較して93百万円の減少となりました。その主な要因は、長期借入金の減少90百万円によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、67億93百万円となり、前連結会計年度末と比較して87百万円の減少となりました。その主な要因は、利益剰余金の減少83百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想については、新型コロナウイルス感染症による主に需要面での影響を合理的に算定することが困難なことから、現時点では未定としております。業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,160,872	2,133,832
受取手形及び売掛金	1,674,296	1,580,917
商品及び製品	793,359	846,930
仕掛品	127,822	134,292
原材料及び貯蔵品	698,449	650,620
未収入金	63,506	63,092
未収還付法人税等	18,464	21,176
その他	55,294	44,173
流動資産合計	5,592,065	5,475,035
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	741,419	730,339
土地	1,842,844	1,842,844
その他(純額)	571,911	538,473
有形固定資産合計	3,156,175	3,111,658
無形固定資産		
土地使用権	200,253	196,573
その他	52,791	50,211
無形固定資産合計	253,044	246,785
投資その他の資産		
繰延税金資産	63,571	53,920
投資その他の資産	377,334	401,637
投資その他の資産合計	440,906	455,557
固定資産合計	3,850,126	3,814,001
資産合計	9,442,192	9,289,036
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	591,161	580,076
電子記録債務	329,187	308,444
短期借入金	50,000	180,000
1年内返済予定の長期借入金	127,080	118,616
未払法人税等	8,032	3,382
賞与引当金	90,994	43,511
役員賞与引当金	9,525	—
その他	202,189	201,616
流動負債合計	1,408,170	1,435,647
固定負債		
長期借入金	714,233	623,338
繰延税金負債	33,148	33,280
再評価に係る繰延税金負債	281,303	281,303
役員退職慰労引当金	24,986	27,397
退職給付に係る負債	99,335	94,084
固定負債合計	1,153,006	1,059,404
負債合計	2,561,176	2,495,051

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,241,700	1,241,700
資本剰余金	1,271,253	1,271,253
利益剰余金	3,872,968	3,789,257
自己株式	△58,896	△72,132
株主資本合計	6,327,025	6,230,079
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32,840	44,494
繰延ヘッジ損益	2,053	1,052
土地再評価差額金	476,930	476,930
為替換算調整勘定	82,657	80,484
退職給付に係る調整累計額	△40,491	△39,056
その他の包括利益累計額合計	553,990	563,905
非支配株主持分	—	—
純資産合計	6,881,015	6,793,985
負債純資産合計	9,442,192	9,289,036

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	2,358,389	1,671,378
売上原価	1,770,284	1,290,191
売上総利益	588,105	381,186
販売費及び一般管理費	437,323	359,334
営業利益	150,781	21,852
営業外収益		
受取利息	136	83
受取配当金	1,406	2,012
デリバティブ評価益	—	2,375
助成金収入	—	3,302
その他	3,988	2,004
営業外収益合計	5,531	9,778
営業外費用		
支払利息	1,350	1,876
為替差損	17,451	2,932
その他	2,053	1,385
営業外費用合計	20,855	6,195
経常利益	135,457	25,435
特別利益		
固定資産売却益	999	206
特別利益合計	999	206
特別損失		
固定資産除却損	9,285	17
特別損失合計	9,285	17
税金等調整前四半期純利益	127,171	25,624
法人税、住民税及び事業税	12,834	12,664
法人税等調整額	25,137	4,441
法人税等合計	37,972	17,106
四半期純利益	89,199	8,517
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	89,199	8,517

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	89,199	8,517
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26	11,653
繰延ヘッジ損益	△2,440	△1,000
為替換算調整勘定	△3,739	△2,172
退職給付に係る調整額	621	1,435
その他の包括利益合計	△5,532	9,915
四半期包括利益	83,667	18,433
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	83,667	18,433
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	自動車用品関連	産業資材関連	計
売上高			
外部顧客への売上高	1,593,809	764,579	2,358,389
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	1,593,809	764,579	2,358,389
セグメント利益	99,002	51,780	150,781

(注) セグメント利益の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

当第1四半期連結会計期間において、株式会社K&Mを取得し、新たに連結範囲に含めております。これにより前連結会計年度の末日に比べ、「産業資材関連」のセグメント資産が848,479千円増加しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	自動車用品関連	産業資材関連	計
売上高			
外部顧客への売上高	1,020,540	650,838	1,671,378
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	1,020,540	650,838	1,671,378
セグメント利益	180	21,672	21,852

(注) セグメント利益の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象)

当社は、2020年8月7日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議いたしました。

1. 理由

株主還元策として、1株当たりの価値を向上させていくため、自己株式を取得するものです。

2. 取得する株式の種類：普通株式

3. 取得する株式の数：30,000株(上限)

4. 株式取得価額の総額：50百万円(上限)

5. 自己株式取得の期間：2020年8月11日から2021年3月31日まで

6. 取得方法：東京証券取引所における市場買付